

■日時 平成26年8月19日(火) ■天候 晴れ

師友塾高校・通 対 横浜市立戸塚高校

■球場 葛飾スポーツセンター 第1試合 回戦

■試合時間 4時間04分 ■備考 延長12回

■審判 球審:岩永 塁審:中平 竹本 山田

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	安	失
戸塚	神奈川	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4	6	2
師友塾・通	西中国・広島	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	1	5	8	4

戸塚		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	安	失
1	遊		小松 優真	4	1	0	0	四球		三ゴ		二ゴ	四球		三邪		三ゴ					
2	二		平澤 修人	6	0	0	0	捕飛		右飛		捕飛	遊直		三振				三邪			
3	捕		林 悠斗	4	0	0	0	捕犠				二飛	一失		四球		三振		三振			
4	投		徳永 護	4	1	3	1	中安				左2	中安		四球		四球		左飛			
5	左		松山 学	6	1	1	1	投ゴ				左2	一邪		一飛		二飛				三ゴ	
6	中		永田 祥	5	1	1	1			三振		右安		死球	左飛		三飛				捕ゴ	
7	右		井上 健太	1	0	0	0			投ゴ		死球										
7		右	吉田 康弥	4	0	0	0								三振	投ゴ			三邪		投ゴ	
8	一		長ヶ部 克樹	4	0	1	0			三振		三失		四球		三振		右安				
9	三		橋本 悠大	2							四球	左飛		死球		死球		左邪				
合計				40	4	6	3	残塁:12 併殺:0														
備考																						

■バッテリー

投手
徳永 護

捕手
林 悠斗

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
徳永 護	11 2/3	55	8	15	11	4

師友塾・通		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	安	失
1	投	三 投	山中 偉央	6	1	3	3	遊ゴ		三振	右2		四球		二安		三振		左安			
2	二		高橋 拓実	4	0	0	0	三ゴ		一犠	三振		一ゴ		四球		投ゴ					
3	遊		山口 光	5	0	0	0	三振		四球		一飛	中飛		捕飛		三振					
4	三	捕 三	中村 享平	4	0	0	0		四球	二ゴ		三ゴ		三振	四球				遊ゴ			
5	捕	投 捕	鈴木 和寿	4	1	1	0		三ゴ		四球	中2		四球	一邪				三ゴ			
6	左		大崎 天嗣	5	1	1	0		三振		左安	三飛		投ゴ		四球		一ゴ				
7	中		高橋 健太	4	0	0	0		四球		三振		四球	振逃		三振					投飛	
8	一		琴谷 惣一	4	0	0	0		三振		三振		死球	三振		三振						
8	打		永谷 海斗	1	1	1	0															二安
9	右		小濱 太一	4	1	2	1				右安	二安		投犠		捕邪	三振					投犠
合計				41	5	8	4	残塁:15 併殺:0														
備考																						

■バッテリー

投手
山中 偉央
鈴木 和寿

捕手
鈴木 和寿
中村 享平

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
山中 偉央	11	47	6	7	9	3
鈴木 和寿	1	5	0	0	2	0

■戦評

1回戦葛飾スポーツセンターの第1試合は5年連続5回目出場の西中国地区代表・広島県師友塾高校通信制と4年連続5回目出場の神奈川県代表・横浜市立戸塚高校の対戦となった。戸塚は初回適時安打で1点を先制すると4回には5番松山の適時二塁打6番永田の適時安打に敵失で3点を奪い4-0と点差を広げる。反撃したい師友塾はその裏9番小濱の適時内野安打で1点を返すとなお二死二三塁で1番山中が2点適時二塁打を打ち再び1点差に迫る。5・6・7回と両チーム毎回得点圏に走者を進めるもあと1本が出ず4-3のまま迎えた8回裏師友塾は一死後1番山中が内野安打で出塁すると二盗三盗を立て続けに決め一死三塁の好機を作る。ここで戸塚に守りのミスが出て師友塾がついに同点に追いつく。9回師友塾は先頭の6番大崎が四球で出塁するも戸塚先発徳永が後続を三者連続三振に抑え試合は今大会初の延長戦へ。両チーム無得点で迎えた12回裏師友塾は一死から代打永谷が内野安打で出塁すると続く小濱が手堅く犠打を決め二死ながら二塁とサヨナラの好機を作ると1番山中の左翼への適時安打で4時間を超える熱戦に終止符を打ち5-4で勝利した。一方敗れたとはいえ猛暑の中12回を1人で投げ抜き15三振を奪った戸塚先発徳永の投球内容は実に見事であった。